



昭和十二年九月七日

内閣書記官長

内閣書記官

内閣總理大臣

法制局長官



外務大臣

陸軍大臣

文部大臣

逓信大臣

内務大臣

海軍大臣

農林大臣

鐵道大臣

大藏大臣

司法大臣

商工大臣

拓務大臣

別紙大藏大臣請議税關官制中

改正勅令案

ヲ審査スルニ右ハ相當ノ儀ト思考ス依テ請議ノ通

法制局

大正十二年九月七日

十二
九
十八

閣議決定セラレ可然ト認ム

勅令案

朕税關官制中改正ノ件ヲ裁可シ
茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

昭和十二年九月九日

内閣總理大臣
大藏大臣

呈案附箋ノ通

昭和十二年九月六日

昭和十二年九月六日

昭和十二年九月六日

主任

主税官 安藤経理課長

税關官制中改正勅令案

右閣議ヲ請フ

昭和十二年九月六日

大藏大臣 賀屋 興

宣



内閣總理大臣公爵 近衛 文麿 殿

付箋

本公

内閣

閣議決定セラレ可然ト認ム

勅令案

朕税關官制中改正ノ件ヲ裁可シ
茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

昭和十二年九月九日

内閣總理大臣

大藏大臣

呈案附箋ノ通

付筆

本件ハ九月十日
公布相成度

法制局

内閣官房總務課御中

勅令第四十三號

税關官制中左ノ通改正ス

第一條第一項第七號中「骨牌」ヲ「揮發油ノ骨牌」ニ改メ、
同項第八號中「輸出組合法」ヲ「貿易組合法」ニ改メ、
「輸出貨物」ヲ「輸出入貨物」ニ改メ、
同、號以下ヲ順次一號ツツ繰下ケ第
七號ノ次ニ左ノ一號ヲ加フ

八 外國爲替管理法ニ依ル輸出入貨ル事項

同條第三項中「第九號乃至第十三號」ヲ「第十號乃至第十四號」ニ改
ム
第三條中「事務官 專任九人」ヲ「事務官 專任十二人」ニ改メ、
「關稅官 專任七人」ヲ「關稅官 專任十一人」ニ改メ、
「鑑査官 專任二十三人」ニ改メ、

四日十三號

税關官制中左ノ通改正ス

第一條第一項第七號中「骨牌」ヲ「揮發油又ハ骨牌」ニ、
「輸出組合」ヲ「貿易組合」ニ、
「輸出貨物」ヲ「輸出入貨物」ニ改メ同、號以下ヲ順次一號ヅツ繰下ゲ第
七號ノ次ニ左ノ一號ヲ加フ

八 外國爲替管入貨物ノ取締ニ關スル事項

同條第三項中「第九號乃至第十三號」ヲ「第十號乃至第十四號」ニ改

第三條中「事務官 專任九人」ヲ「事務官 專任十二人」ニ、「關稅官 專任七人」ヲ「關稅官 專任十一人」ニ、「鑑査官 專任二十三

人」ヲ「鑑査官 專任二十五人」ニ、「事務官補 專任三百八十七人」
 ヲ「事務官補 專任四百六十一人」ニ、「監視 專任百五十四人」
 ヲ「監視 專任百七十三人」ニ、「鑑査官補 專任二百五十二人」ヲ
 「鑑査官補 專任二百九十五人」ニ、「監吏 專任六百九十六人」ヲ
 「監吏 專任七百三十三人」ニ改ム
 第四條中「第八號乃至第十三號」ヲ「第九號乃至第十四號」ニ改ム
 第二十二條第十項中「第十一號」ヲ「第十二號」ニ改ム
 第二十三條第二項中「第九號乃至第十三號」ヲ「第十號乃至第十四號」
 ニ改ム

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十二年勅令第一百七十一號附則第三項中「事務官ハ專任七人」ヲ「
事務官ハ專任十人」ニ、「鑑査官ハ專任二十一人」ヲ「鑑査官ハ專任
二十三人」ニ、同第四項中「事務官補專任三百七十人」ヲ「事務官補
專任四百四十四人」ニ、「監視ハ專任百四十七人」ヲ「監視ハ專任百
六十六人」ニ、「鑑査官補ハ專任二百四十四人」ヲ「鑑査官補ハ專任
二百八十七人」ニ、同第五項中「監吏ハ專任六百八十六人」ヲ「監吏
ハ專任七百二十三人」ニ、同第六項中「事務官補ハ專任三百八十四人」
ヲ「事務官補ハ專任四百五十八人」ニ、「監視ハ專任百四十九人」ヲ「
監視ハ專任百六十八人」ニ、「鑑査官補ハ專任二百四十九人」ヲ「
鑑査官補ハ專任二百九十二人」ニ、同第七項中「事務官補ハ專任三百
八十五人」ヲ「事務官補ハ專任四百五十九人」ニ、「監視ハ專任百五

十一人」ヲ「監視ハ專任百七十人」ニ、
「鑑査官補ハ專任二百五十人」ニ、
「鑑査官補ハ專任二百九十三人」ニ、
「監吏ハ專任六百九十人」ヲ
「監吏ハ專任七百二十七人」ニ改ム

ル輸入貨物ノ検閲及取締ニ關スル事務ヲ勵行スル、爲税關官吏定員増加ノ要アル等ニ依ル

規格 B. 5. (12.7. 小用給)

理 田

ル輸入貨物ノ検査及取締ニ關スル事務ヲ勵行スル、爲税關官吏定員
増加ノ要アル等ニ依ル

大 藏 省

参照

●税關官制

大正十三年十二月二十日
勅令第三百三十三號
(總理、農商務、内務、大藏大臣副署)

税關官制

第一條 税關ハ大藏大臣ノ管理ニ屬シ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 關稅、噸稅及稅關諸收入ニ關スル事項
 - 二 保税倉庫、保税工場其ノ他ノ保税地域ニ關スル事項
 - 三 船舶、航空機及貨物ノ取締並貨物ノ收容ニ關スル事項
 - 四 關稅法及噸稅法犯則者ノ處分ニ關スル事項
 - 五 輸出入貨物ノ戻稅及交付金ニ關スル事項
 - 六 運送道路ノ取締ニ關スル事項
 - 七 輸入ノ砂糖又ハ雜物ノ消費稅及骨牌ノ課稅ニ關スル事項
 - 八 輸出組合法、輸出組稅物取締法、輸出水產物取締法又ハ重要輸出品ノ取締法ニ依リ輸出貨物ノ檢閲及取締ニ關スル事項
 - 九 輸出入又ハ移出入ノ植物ニ關スル檢査、取締及病菌害蟲ノ研究調査ニ關スル事項
 - 十 開港港則ニ關スル事項
 - 十一 開港港則ノ施行ニ直接必要ナル港内ノ行政警察ニ關スル事項
 - 十二 海陸檢査ニ關スル事項
 - 十三 輸入又ハ移入ノ獸畜其ノ他ノ貨物ニ對スル家畜傳染病豫防法又ハ畜牛結核病豫防法ニ依リ檢査檢査ニ關スル事項
 - 第十四 税關ハ内地產販毛ノ消毒ニ關スル事務ヲ掌ルコトヲ得
- 第一項第九號乃至第十三號及前項ノ事務ヲ掌ル税關ハ大藏大臣之ヲ告示ス

第三條 税關ヲ通シテ左ノ職員ヲ置ク

税關長	專任九人	勅任
事務官	專任九人	奏任
關稅官	專任七人	奏任
噸稅官	專任七人	奏任
輸出品檢査官	專任三人	奏任
植物檢査官	專任六人	奏任
港務官	專任八人	奏任
醫官	專任七人	奏任
獸醫官	專任五人	奏任
事務官補	專任三百三十人	判任
監査	專任百四十人	判任
港吏	專任三十人	判任
檢査官補	專任二百三十人	判任
輸出品檢査官補	專任三十六人	判任
植物檢査官補	專任三十六人	判任
醫官補	專任十六人	判任
獸醫官補	專任十六人	判任
藥劑手	專任五人	判任
監吏	專任六十人	判任
技手	專任六十人	判任

手數料ヲ徴シテ保税地域其ノ他關稅上特殊ノ取扱ヲ爲ス場所ニ當時派出スル税關官吏ハ之ヲ定員外トス

第四條 税關長ハ大藏大臣ノ指揮監督ヲ承ケ税關ノ事務ヲ掌理ス但シ第一條第一項第八號乃至第十三號及同條第二項ノ事務ニ付テハ各其ノ主務大臣ノ指揮監督ヲ承ケ

第二十二條 税關ニ總務部、監視部、鑑査部及港務部ヲ置ク

總務部ニ部長ヲ置キ事務官又ハ事務官補ヲ以テ之ニ充ツ
 總務部長ハ税關長ノ命ヲ承ケ諸税及諸收入ノ賦課徴收、船舶、貨物及船
 用品ニ關スル免許、特許、認許其ノ他ノ處分並輸出貨物ノ檢閲及取締ニ
 關スル事務ヲ掌ル
 監視部ニ部長ヲ置キ事務官又ハ監視ヲ以テ之ニ充ツ
 監視部長ハ税關長ノ命ヲ承ケ關稅警察及犯則處分ニ關スル事務ヲ掌ル
 鑑査部ニ部長ヲ置キ鑑査官ヲ以テ之ニ充ツ
 鑑査部長ハ税關長ノ命ヲ承ケ貨物ノ檢査鑑定ニ關スル事務ヲ掌ル
 港務部ニ部長ヲ置キ事務官又ハ港務官ヲ以テ之ニ充ツ
 港務部長ハ税關長ノ命ヲ承ケ開港港則及檢疫ニ關スル事務ヲ掌ル
 港務部長ハ港長ノ事務ヲ行ヒ第一條第一項第十一號ノ事務ニ關シテハ本
 上警察署長ヲ指揮監督ス
 港務部長事務官アルトキハ税關長ハ税關官吏ヲシテ其ノ事務ヲ代理セシム
 第二十三條 税關管轄區域内必要ナル場所ニ税關支署、税關出張所、税關支
 署出張所及税關監視署ヲ置クコトヲ得
 税關出張所、税關支署出張所及税關監視署ノ位置並第一條第一項第九號
 乃至第十三號及同條第二項ノ事務ヲ取扱フ税關支署、税關出張所、税關
 支署出張所及税關監視署ハ大藏大臣之ヲ告示ス

日本標準規格B4判(十一行全)(木村納)

余照

朕税關官制中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公
 布セシム

御名 御璽

昭和十二年五月三日
 内閣總理大臣 林 銑十郎
 大藏大臣 結城豊太郎

勅令第七十一號(官報 五月四日)

税關官制中左ノ通改正ス

第二條中「六港」ヲ「七港」ニ改メ「大阪」ノ
 下ニ「名古屋」ヲ加フ

第三條中「税關長 六人内四人 勅任」ヲ「税
 關長 七人内五人 勅任」ニ、事務官 專任
 七人」ヲ「事務官 專任九人」ニ、鑑査官
 專任二十一人」ヲ「鑑査官 專任二十三人」
 ニ、植物檢査官 專任四人」ヲ「植物檢査官
 專任六人」ニ、事務官補 專任三百五十
 八人」ヲ「事務官補 專任三百八十七人」ニ、
 「監視 專任百四十二人」ヲ「監視 專任百
 五十四人」ニ、鑑査官補 專任二百三十六
 人」ヲ「鑑査官補 專任二百五十二人」ニ、
 「植物檢査官補 專任二十六人」ヲ「植物檢

査官補 專任三十九人」ニ、監吏 專任六
 百七十二人」ヲ「監吏 專任六百九十六人」
 ニ、技手 專任六十六人」ヲ「技手 專任七
 十四人」ニ改ム
 附則第二項中「函館税關」ヲ「名古屋税關及
 函館税關」ニ改ム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス但シ第二條
 及附則第二項ノ改正規定ハ昭和十二年十月
 一日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十二年八月三十一日迄ハ第三條ノ改正
 規定ニ拘ラズ事務官補ハ專任三百六十九
 人、監視ハ專任百四十五人、鑑査官補ハ專任
 二百四十三人、監吏ハ專任六百八十二人ヲ
 以テ定員トス

昭和十二年九月三十日迄ハ第三條ノ改正規
 定ニ拘ラズ税關長ハ六人(内四人勅任二人
 奏任)、事務官ハ專任七人、鑑査官ハ專任二
 十一人、植物檢査官ハ專任五人、技手ハ專任
 六十八人ヲ以テ定員トス

昭和十二年九月一日以後同年十月三十一日
 三條ノ改正規定ニ拘ラズ事務官補ハ專任三
 百七十人、監視ハ專任百四十七人、鑑査官補
 ハ專任二百四十四人ヲ以テ定員トス
 昭和十二年九月一日以後同年十月三十一日

迄ハ第三條ノ改正規定ニ拘ラズ監吏ハ専任
六百八十六人ヲ以テ定員トス
昭和十二年十月一日以後同年三十一日迄ハ
第三條ノ改正規定ニ拘ラズ事務官補ハ専任
三百八十四人、監視ハ専任百四十九人、鑑査
官補ハ専任二百四十九人ヲ以テ定員トス
昭和十二年十一月一日以後同年十二月三十
一日迄ハ第三條ノ改正規定ニ拘ラズ事務官
補ハ専任三百八十五人、監視ハ専任百五十
一人、鑑査官補ハ専任二百五十人、監吏ハ専
任六百九十人ヲ以テ定員トス

日本標準規格B4判(十一行全)(木村納)

參 照

○税關官制中改正ニ要スル豫算關係

官名	期間	本豫算定員	追加豫算定員	控除	計	備考
事務官	全年	二八八〇円 二人		輸出入税 法第百三條ノ分 一人	二八八〇円 二人	總計 二八八〇円 二人
關稅官	全年	十三人 二〇一〇円	内四人ハ七月分 ニ査定ヲ受ケタリ	二人	十一人	一人
鑑査官	全年	二十一人 二四八〇円		二人	十九人	二人
事務官補	六月	二人			二人	
事務官補	全年	八九月 四一五人 三八人	内三八人ハ 七月分ニ査定 ヲ受ケタリ	一人	四〇七人	九日以後九月 十四日迄 四四人
事務官補	七月	一人			一人	三七人

							監視					
				"	"	"	"					
六〇月	七〇月	全年	三〇	五〇	六〇	七〇月	全年	三〇月	五〇月	六〇月		
五	一	二六七 内八人及八月三月ニ 査定セリタリ	三	二	二	二	一五七人 ハ九ノ月	二人	一人	一四人		
	二三	内八人及八月三月ニ 査定セリタリ				一一	内八人及八月三月ニ 査定セリタリ					
	四	九月一日以後九月三日 ナリトシテ三八七人				一六六人	・ 四月					
五	二四	二六三	三	二	二	一三	一五三人	二人	一人	一四人		
二九五						一七三				四六一		

[illegible]

秀水

昭和十二年度

稅關官制中改正勅令案說明書

(昭和二三・八一〇)

日本標準規格B4判(十一行全)(木材納)

目次

一、昭和十二年度税關官制改正要綱	一頁
二、改正見込官制定員表	二四
三、増加定員一覽表	二五
四、税關官吏定員及現員比較調	二六
五、昭和十二年度税關俸給算明細	二七

一、昭和十二年度税關官制要綱

(一) 外國爲替管理法ノ施行ニ伴フ定員ノ増加

最近ニ於ケル本邦爲替情勢ノ推移ニ顧ミ昭和八年大藏省令第七號ヲ改正
シ物ノ形ニ依ル資本ノ逃避ヲ更ニ嚴重ニ防遏スル等ノ要アリ仍テ之カ實
施ニ伴フ定員ノ増加ヲ要ス
其ノ内詳左ノ如シ

備考

(一) 右ニ要スル經費ハ昭和十二年度追加豫算ニ於テ昭和十二年九月
 七箇月分ヲ計上セリ

(二) 右所要人員配置内譯別紙ノ通

官名別	人	員
鑑査官	二	二
事務官補	三六	
監視	一一	
鑑査官補	二三	
監吏	二〇	
計	九二	

計	函 館	長 崎	門 司	大 阪	神 戶	横 濱	税 關 別		
二、四 二、三、 七、三、 三	四、五、 二、九、 〇	一、二、 八、七、 七	九、二、 一、一、 六	一、〇、 一、二、 六、五	九、〇、 三、三、 七、四	三、五、 八、八、 一、一	輸 出 申 告 件 數	昭 和 十 一 年	
二					一	一	鑑 査 官	所	
三、六	二	一	二	一、三	一、二	六	官 事 務 補	要	
一、一	一	一	一	三	三	二	監 視	人	
二、三	一	一	二	八	八	三	官 鑑 査 補	員	
二、〇	一	一	二	七	六	三	監 吏		
九、二	五	四	七	三、一	三、〇	一、五	計		

所要人員配置内譯

外國爲替管理法ニ基ク命令ノ件（抄）

（昭和八、大藏省令第七號）

昭和一二七七
（大藏省令第二二）
號ニ依ル改正

第十三條ノ三 價額ノ全部又ハ一部ニ付外國爲替又ハ邦貨ノ強制通用力ヲ有スル地域ニ仕向ケタル圓爲替ヲ取組ミ貨物ヲ輸出スル者ハ其ノ爲替取組ニ關シ別ニ定ムル所ニ依リ其ノ輸出申告又ハ郵便差出ニ際シ税關又ハ差出郵便局ヲ經テ大藏大臣ニ報告スベシ但シ前條各號ニ掲グル物コ付テハ此ノ限ニ在ラズ（「前條各號ニ掲グル物」トハ、慈善又ハ救恤ノ爲ノ寄贈品、ニ官廳ノ輸出スル物、三、價額百圓以下ノ物、四、手荷物、引越荷物又ハ船用品）

前項ノ報告ヲ爲シタル者其ノ後爲替取組金額ヲ變更セザリシトキハ別ニ

定ムル所ニ依リ輸出申告又ハ郵便差出後二週間内ニ爲替取組先銀行ノ證明ヲ附シ税關又ハ差出郵便局ヲ經テ大藏大臣ニ報告スベシ

第十三條ノ四 前條第一項ノ報告ヲ爲シタル者其ノ後爲替ヲ取組マズ又ハ爲替取組金額ヲ變更シタルトキハ別ニ定ムル所ニ依リ輸出申告又ハ郵便差出後二週間内ニ税關又ハ差出郵便局ヲ經テ大藏大臣ニ報告スベシ但シ爲替取組金額ヲ變更シタル場合ニ在リテハ爲替取組先銀行ノ證明ヲ附スルコトヲ要ス

價額ノ全部又ハ一部ニ付外國爲替又ハ邦貨ノ強制通用力ヲ有スル地域ニ仕向ケタル圓爲替ヲ取組ミ貨物ヲ輸出シタル者其ノ取組ミタル爲替ノ償還又ハ買戻ヲ爲シタルトキハ別ニ定ムル所ニ依リ税關又ハ差出郵便局ヲ經テ遲滯ナリ大藏大臣ニ報告スベシ

備考

右各條ハ昭和一二七二五ヨリ施行セラル

昭和十一年度税関関係歳出經常部追加豫算

一、無爲替輸出取締ニ要スル経費所要人員調

本能表ハ豫算査定ノ結果
ヨリ豫算シタルモノニテ
ヲ以テ査定前ノ当初ノ要求
ニ爲用セラル

處理事項

- 一、輸出申告ノ際提出スル一部及全部有爲替報告書ヲ受理シ之ト輸出申告書トヲ对照審査スル事務
- 二、當該貨物輸出後二週間内ニ提出スル爲替取組先銀行ノ証明印押捺一併一部及全部有爲替報告ト輸出申告書トヲ对照審査スル事務
- 三、爲替取組先銀行ノ証明印押捺一部及全部有爲替報告書中疑ハシキモノノ調査事務
- 四、証明印押捺一部有爲替輸出報告書ヲ本省ニ送付スル事務
- 五、有爲替貨物輸出後二週間内ニ証明印押捺報告書ヲ提出セサルモノニ付調査スル事務
- 六、輸出郵便物ニ付キテモ其ノ輸出後大税関ニ於テ爲替ノ取組有無等ヲ調査スル事務
- 七、一部及全部有爲替輸出貨物ノ検査事務

要處理件數	勤務日數	所 要 人 員		
		高等官	判任官	雇
二、三、七、〇、〇、五 (昭和十一年中)	三、七、五	一	一	八
三、一、〇	三、〇、〇			
三、〇、〇				
二				
三				

(昭和一二、七、二六)

モ、ラ提出セラル
次景ニ附シ置
キタリ

八 輸出品市場價格調査事務									
九 輸出貨物ノ減價申告ニ付テノ審査事務									
一〇 輸出貨物ヲ保税地減等ニ搬入後検査ニ至ル迄ノ取締事務									
一一 輸出貨物ノ検査ニ際スル取締事務									
一二 輸出貨物検査後本船積込迄ノ取締事務									
一三 統計事務									
（一）有為替輸出件数、價額、代金額及為替取組金額調									
（二）有為替輸出ノ為替取組元銀別件数及取組金額調									
（三）有為替輸出ノ通貨別、為替種類別、為替取組金額調									
（四）有為替輸出ノ商品別價額及代金額調									
（五）有為替輸出品別價額及代金額調									
（六）有為替輸出件数、價額、代金額調									
（七）有為替輸出商品別價額及代金額調									
（八）有為替輸出品別價額及代金額調									
（九）輸出品別無為替輸出件数、價額及代金額調									
（一〇）輸出郵便物ニ付テノ統計									

大 輸出品市場價格調査事務
 統計ニ於テ為替ノ取組有無并
 ヲ調査スル事務

昭和十二年度税関関係歳出經常部追加豫算

(一) 無為替輸出取締ニ要スル經費所要人員調

處理事項

要處理
件數

見込件數

勤務數

所
要
人
員

高
等
官

判
任
官

監
査
官

監
査
吏

在
任

輸出申告ノ際提出スル一部及全部
有為替報告書ヲ受理シ之ヲ輸
出申告書トシテ對照審査スル事務

三三、三三、五
（昭和十三年）

一五八

三〇〇

二

四

二

二八

二

二七

當該貨物輸出後二週間以内提出
スル為替取組先銀行ノ證明印
捺一部及全部有為替報告書
ト輸出申告ノ際提出スルモノ
ニ對照審査スル事務

三三、三三、五
（昭和十三年）

一五八

三〇〇

二

四

二

二八

二

二七

為替取組先銀行ノ證明印捺
捺一部及全部有為替報告書
中蒙ハシキモノニ付調査スル事務

三三、三三、五
（昭和十三年）

一五八

三〇〇

二

四

二

二八

二

二七

證明印捺捺一部有為替報告
書ヲ本省ニ送付スル事務

三三、三三、五
（昭和十三年）

一五八

三〇〇

二

四

二

二八

二

二七

輸出郵便物ニ付キテ其ノ輸出後
税関ニ於テ為替ノ取組有無并
ヲ調査スル事務

三三、三三、五
（昭和十三年）

一五八

三〇〇

二

四

二

二八

二

二七

(昭和一二七、一二)

七、部及全部有為輸出貨物 検査事務	三三、〇〇五	一五五	三〇〇						
八、輸出品市場價格調査事務									
九、輸出貨物減價申告付下 審査事務									
十、輸出貨物保税地等并ニ搬入 後検査ニ至ル迄ノ取締事務	三三、〇〇五	一九五	三〇五 (夏秋支替)						
十一、輸出貨物ノ検査ニ際スル取締 事務									
十二、輸出貨物検査後本取積込迄 取締事務									
十三、統計事務									
十四、有為輸出件数價額及代金額 為替取組金額調(月報)									
十五、有為輸出ノ為替取組九銀行別 件数及取組金額調(月報)									
十六、有為輸出通貨別、為替取組 別、為替取組金額調(月報)									
十七、有為輸出ノ為替取組金額及代金 額調(月報)									
十八、有為輸出品別價額及代金額 (月報)									
十九、有為輸出件数價額及代金額 (月報)									
二十、有為輸出商品別價額及代金額 (月報)									
二十一、有為輸出品別價額及代金額 (月報)									
二十二、有為輸出件数價額及代金額 (月報)									
二十三、有為輸出品別價額及代金額 (月報)									
計									

一、無爲替輸出取締事務新舊對照表

從來施行ノ分	今回改正ニ依ル分
(一) 無爲替輸出許可ヲ受ケタル貨物ニ付テハ輸出申告ニ際シ提出スル同許可書ト豫メ本省ヨリ送付シアル同許可書トノ宛トヲ対照シ其ノ間違ナキトキハ輸出免許ヲ爲スコト(書面審査)	(一) 書面審査ノミニ依ルコトナク輸出申告書記載貨物ノ品種、数量及價格等カ正當ナリヤ否ニ付可及的ニ當該貨物(有爲替ナルト無爲替ナルトニ拘ラス)ヲ検査シテ確認スルヲ要ス殊ニ價格ニ付キテハ其ノ減價申告セルモノニ非サルヤヲ調査スルコト(貨物検査)
(二) 前項ニ依リ許可ヲ受ケ無爲替輸出ヲ爲ス場合又ハ許可ヲ要セスシテ貨物ノ無爲替輸出ヲ爲シ得ル場合(昭和ハ大藏省令第百七號第十三條第二項但書該當)	(二) 全部無爲替ニテ貨物ノ輸出ヲ爲スモノニ付テハ從前ノ通トシ有爲替ニテ輸出スルモノニ付テハ左ノ通トスルコト (一) 一部有爲替ニテ貨物ノ輸出ヲ爲スモノ

ノ場合)ニ於テ其ノ輸出申告ノ際所
定ノ無爲替輸出報告書ニ通リ當該
税関ニ提出スヘキモノナルカ右ノ場合ニ
於テ税関ハ之ヲ書面審査ヲ爲シ其ノ一
通ハ本省ニ送付シ他ノ一通ハ之ヲ税関
ニ於テ整理保存スルコト

ニ付テハ其ノ輸出申告ニ際シ所定ノ一部
有爲替輸出報告書一通ヲ提出スヘキヲ以
テ之ヲ書面審査ヲ爲シ整理保存ヲ爲シ
置キ更ニ當該貨物輸出申告後ニ週間
ニ右ト同一様式ノ報告書ニ爲替取組先
銀行ノ爲替取組証明印ヲ押捺シタル
モノヲ提出スヘキニ付量表ニ提出アリタ
ルモノト対照審査ノ上正當ナリト認め
タルトキハ之ヲ本省ニ送付スルコト
(2)全部有爲替ニテ貨物ノ輸出ヲ爲スモノ
ニ付キテハ其ノ輸出申告ニ際シ所定ノ
全部有爲替輸出報告書一通ヲ提出ス
ヘキヲ以テ之ヲ書面審査ヲ爲シ整理保
存ヲ爲シ置キ更ニ當該貨物輸出申告

後ニ週間ニ右ト同一様式ノ報告書ニ
爲替取組先銀行ノ爲替取組証明印
ヲ押捺シタルモノヲ提出スヘキニ付量表ニ
提出アリタルモノト対照審査ノ上正當ナ
リト認めタルトキハ之ヲモ税関ニ整理保
存スルコト

(3)前ニ辨ニ依リ爲替取組先銀行ノ爲
替取組先証明印ヲ押捺セル一部又ハ
全部有爲替報告書ニ付キテハ爲替取
組ノ正否等ニ付調査スルト共ニ全部有
爲替報告書ノ前頭証明印押捺
ノモノニ付疑ハシキモノハ之ヲ本省ニ送
付スルコト

可書ヲ提出セス又ハ無爲替輸出報
告書ヲモ提出セサルトキハ税関ハ
右ノ貨物ニ付有爲替ニテ輸出スルモ
ノナリトシテ何等ノ調査ヲモ爲スコト
ナク其ノ輸出免許ヲ爲スコト

有爲替輸出報告書ノ提出アリタル
モノニ付キテハ當該貨物ノ輸出申告
後ニ週間内ニ爲替取組先銀行ノ爲
替取組証明付ノ押捺ヲ受ケタルモノ
ヲ提出セサル者ナキヤ否ニ付常ニ調査
スルモノナルコト

(四) 輸出品市場價格ヲ調査スルコト

(五) 新ニ統計表ノ作成ヲ爲スコト之ノ
内容左ノ如シ

(1) 有爲替輸出件数、價格、代金額及
爲替取組金額別 (旬報)

(2) 有爲替輸出ノ爲替取組先銀行別件
数及取組金額調 (月報)

(3) 有爲替輸出ノ通貨別、爲替種類

別、爲替取組金額調 (月報)

(4) 有爲替輸出ノ商品別、價格及代金
額調 (月報)

(5) 有爲替輸出ノ國別、價格及代金額調 (月報)

(6) 無爲替輸出ノ商品別、價格及代金額調
(旬報)

(7) 無爲替輸出ノ商品別、價格及代金額調
(月報)

(8) 無爲替輸出ノ國別、價格及代金額調
(月報)

(9) 理由別無爲替輸出價格及代金額調
(月報)

(六) 輸出貨物ノ保税地域輸入後其ノ販
賣期間之ヲ取締リ一層勵行スル
ニト

第七號ノ一

命令第十三條ノ二(又ハ第十三條ノ四)ノ規定ニ依ル
全部無爲替輸出報告書

報告者住所氏名又ハ商號印

輸出申告番号
輸出申告年月日
(郵便ニ依ル場合)
(郵便ニ依ル場合)

(意 注)

昭和 年 月 日

1 貨物ノ價額ノ欄ニハ輸出申告價額又ハ發着通知書記載價額ヲ記載シ、然レテ賦金額ノ欄ニハ
2 爲替ヲ取組マザル理由ノ欄ニハ本邦内ニ在ル者ヨリ代金ノ全部又ハ一部ノ支拂ヲ受ケ
3 郵便ニ依ル場合ニハ輸出申告價額ノ欄ニハ郵便局名ヲ記載スベシ
4 郵便ニ依ル場合ニハ輸出申告價額ノ欄ニハ郵便局名ヲ記載スベシ
5 爲替取組金額ノ欄ニハ輸出申告價額ノ欄ニハ郵便局名ヲ記載スベシ
6 爲替取組金額ノ欄ニハ輸出申告價額ノ欄ニハ郵便局名ヲ記載スベシ
7 爲替取組金額ノ欄ニハ輸出申告價額ノ欄ニハ郵便局名ヲ記載スベシ
8 爲替取組金額ノ欄ニハ輸出申告價額ノ欄ニハ郵便局名ヲ記載スベシ
9 爲替取組金額ノ欄ニハ輸出申告價額ノ欄ニハ郵便局名ヲ記載スベシ

1	貨物ノ記號、番號	品 名	箇 數	數 (郵便ニ)
2	貨 物 ノ 價 額			
3	積 載 船 名			
4	仕向地 (郵便ニ依ル場合ニハ名宛地) 及 到 着 豫 定 時 期			
5	荷受人 (郵便ニ依ル場合ニハ名宛人) ノ 住 所、氏 名 又 ハ 商 號			
6	送 リ 狀 金 額 (表示通貨ニ依ル)			
7	爲 替 ヲ 取 組 マ ザ ル 理 由			
8	代 金 ノ 受 領 方 法 及 豫 定 時 期			
9	其 ノ 他 参 考 ト ナ ル ベ キ 事 項			



二(又ハ第十三條ノ四)ノ規定ニ依ル

爲替輸出報告書

輸出申告番號

輸出申告年月日
(郵便ニ依ル場合)
(郵便ニ依ル場合)

發行者氏名又ハ商號印

日

	名	箇	數	量
預				
名				
及				
期				
ノ				
號				
)				
山				
期				
預				

(財團法人大藏事務協會印刷)

命令第十三條ノ三(又ハ第十三條ノ四)ノ規定ニ依ル
一部有爲替輸出報告書

報告者住所氏名又ハ商號印

昭和 年 月 日

注意

1. 外貨表示ノ爲替取組ムトキハ對價タル邦貨額ヲ邦貨ノ爲替取組所ニ記載スベシ
2. 輸出申告又ハ郵便差出ノ際提出スル本報告書ニ付テハ爲替取組未済ノ場合ハ7ノ欄
依リ記載スベシ
3. 爲替ノ種類ハ荷付D、荷付A又ハクリンノ別ヲ記載スベシ
4. 爲替取組先銀行ノ證明ハ爲替取組銀行名ノ爲替取組所ニ記載スベシ
5. 貨物ノ種類ノ欄ニハ輸出申告價格又ハ税關告知書記載價格ヲ記載シテ其ノ款金額ノ欄ニハF.O.B.
C.I.F.等ノ種類ヲ附記スベシ
6. 爲替ヲ取組マザル理由ノ欄ニハ本邦内ニ在ル者ヨリ代金ノ全部又ハ一部ノ支拂ヲ受クル場合ハ其ノ
支拂人ノ住所、氏名又ハ商號、尙其ノ支拂人以外ノ者ガ外國ヨリ代金ノ全部又ハ一部ヲ受領スル場
合ハ其ノ者ノ住所、氏名又ハ商號ヲモ附記スベシ
7. 郵便ニ依ル場合ニハ輸出申告番號、鐵道便ニ依ル場合ニハ積載船名ヲ記載スルニ及バズ
本報告書ノ名稱ニ記載スベキ法條ハ關係法條ノミヲ記載スベシ
8. 爲替取組金額ノ一部ニ付償還又ハ買戻ヲ爲シタル場合ハ本報告書式ニ依リ報告シ其ノ旨欄外ノ
適宜ノ箇所ニ添書スベシ

1	貨物ノ記號、番號	品 名	箇
2	貨 物	價 額	
3	積 載 船 名 (郵便ニ依ル場合ニハ差出郵便局名)		
4	仕向地(郵便ニ依ル場合ニハ宛地)及 到 著 豫 定 時 期		
5	荷受人(郵便ニ依ル場合ニハ宛人)ノ 住 所、氏 名 又 ハ 商 號		
6	送リ狀金額(表示通貨ニ依ル)		
	爲替取組金額	外 貨	
		邦 貨	
7	爲替取組年月日		
	爲替ノ種類及期限		
8	價額ノ一部ニ付爲替ヲ取組マザル 理 由		
9	爲替ヲ取組マザル部分ノ 代金額(契約通貨ニ依ル)並其 受領方法及豫定期		
10	其ノ他參考トナルベキ事項		



部有爲替輸出報告書

輸出申告番號

輸出申告年月日
(郵便ニ依ル場合)
(二ハ差出年月日)

月 11

名	箇	數	量
11 101			(郵便ニ依ル場合ニハ重量)

類	名	及	ノ	號	a)
	名)	期			

貨

貨

H

限

12

由

/

期

項

爲替取組銀行

(財團法人大藏財移協會印刷)

第七號

第十三條ノ二(又ハ第十三條ノ四)ノ規定ニ依ル
全部有爲替輸出報告書

輸出申告書
輸出申告書
(郵送用)

申告者住所氏名又ハ商號印

昭和 年 月 日

注
1. 本報告書は、輸出申告書(輸出申告書)に添付して提出する。
2. 輸出申告書(輸出申告書)に添付する。
3. 輸出申告書(輸出申告書)に添付する。
4. 輸出申告書(輸出申告書)に添付する。
5. 輸出申告書(輸出申告書)に添付する。
6. 輸出申告書(輸出申告書)に添付する。
7. 輸出申告書(輸出申告書)に添付する。

1	貨物ノ記號、番號	品	名	箇	數	單
2	貨物ノ價額					
3	積荷ノ種類					
4	仕入ノ種類					
5	送り状ノ種類					
	爲替取組金額	外貨				
6	爲替取組年月日	邦貨				
	爲替ノ種類及期限					
7	其ノ他参考トナルベキ事項					

三條ノ（又、第十一條ノ四）ノ規定ニ依テ

有爲替輸出報告書

（出）者并替式名又一再記す

輸出申告書宛

輸出申告年月日

（西暦）（年）（月）（日）

目

品	名	簡	数	額
---	---	---	---	---

（通關品名・場合により記載）

額

名

地

（又）

貨

貨

目

限

項

（計開法人）
（通關品名・場合により記載）

（計開法人）
（通關品名・場合により記載）

科	目	人員	金	額	年	額	備	考
稅	關	九人	四六二三四圓	七九二六〇圓				
俸	給	二	四六二三四	七九二六〇				
奏任	俸給	二	二八九三	四九六〇				
鑑査	官	二	二八九三	四九六〇			平均一人俸給 二四八〇圓	
判任	俸給	九〇	四三三四一	七四三〇〇				
事務官	補	三六	一八六九〇	三二〇四〇			八九〇圓	
監視		一一	五七一〇	九七九〇			八九〇圓	
鑑査官	補	二三	一、九四一	二〇四七〇			八九〇圓	
監吏		二〇	七〇〇〇	一二〇〇〇			六〇〇圓	

昭和十二年度外國爲替管理法ノ運用ニ伴フ
經費中稅關關係經常部俸給豫算額調

(二)貿易組合法等ノ施行ニ伴フ定員ノ増加

貿易組合法等ノ施行ニ伴ヒ税關ニ於ケル輸入貨物ノ檢閲及取締ヲ勵行セ
ントスル等ニ由リ之カ實施ニ伴フ定員ノ増加ヲ要ス
其ノ内譯左ノ如シ

備考

一、右ニ要スル經費ハ昭和十二年度豫算ニ於テ耳ノ全年分ヲ計上セリ
 二、右所要人員内譯別紙ノ通

官名別	人	員
事務官	三	四
關稅官	二	二
事務官	二	二
監視	八	八
鑑査官	八	八
監計吏	一七	六二

關稅官ハ支署長ニ充テモナリ、右付
 1. 支署長ヲ本經費ヲ以テ賄フハ聊カ劣ラズ、觀
 ナキニ非カルモ他ニ豫算ヲ認メラレテ、徐ニトノ
 京者側ノ事情ヲ説明ラリ、トシテ認ム
 2. 輸出品検査官ニ對シテ本事務官ニ充テ
 特別ノ官名ヲ設ケ、ハ官名整理ノ別途
 考慮中ナリ、以テ此ノ際官名ヲ無カシメ、ガ
 ル、主趣ニ依ル
 右昇格ノ件ハ從來支署長多ク、事務官補ハ当然
 減員ト爲ル筋合ハ、嚴カニ事務官増ニ付、此際特
 ニ減員セズ

横 神 大 門 長 函							税 關 別
計 館 崎 司 阪 戸 濱							
三	一			一		一人	事務官
	(小樽)	(鹿兒島)				(新潟) (清水) 二人	關稅官
四	一	一					
二	二	二	三	六	四	五人	事務官補
							監
八			一	三	二	二人	視
							鑑查官補
八			一	三	二	二人	
							監
一	二	二	三	四	三	三人	吏
七							
六	六	五	八	一	一	一人	計
二				七	一		

所要人員内譯

科							目人 員年	額備	考
監	事	判	關	事	奏	俸			
	務	任			任				
	官	俸	稅	務	俸				
視	補	給	官	官	給	給	關		
八	二	五	四	三	七	六	二	人	
七	一	四	八	八	一	六	六	六	
一	九	四	〇	六	六	〇	七	〇	
二	五	〇	四	四	八	七	〇	〇	
〇	八	二	〇	〇	〇	〇	〇	〇	圓
八	八	八	二	〇	〇	〇	〇	〇	
九	九	九	〇	〇	〇	〇	〇	〇	
〇	〇	〇	一	〇	〇	〇	〇	〇	
圓	圓	圓	〇	〇	〇	〇	〇	〇	
			平	均	一	人	俸	給	
			二	八	八	〇	圓		
			三	〇	一	〇	圓		

昭和十二年度貿易組合法等ノ施行ニ伴フ
經營中俸給豫算額調

昭和十二年度貿易組合法等ノ施行ニ伴フ經費中
俸給豫算額調

科 目	貿易組合法施行分			貿易調整法施行分			合 計		
	人員	年	額	人員	年	額	人員	年	額
税 關	二七人	二五、九四〇	〇〇〇	三五人	三四、七六〇	〇〇〇	六二人	六〇、七〇〇	〇〇〇
俸 給	三	六、九〇〇	〇〇〇	四	九、七八〇	〇〇〇	七	一六、六八〇	〇〇〇
奏任俸給	一	二、八八〇	〇〇〇	二	五、七六〇	〇〇〇	三	八、六四〇	〇〇〇
事務官	二	四、〇二〇	〇〇〇	二	四、〇二〇	〇〇〇	四	八、〇四〇	〇〇〇
關稅官	二	四、〇二〇	〇〇〇	二	四、〇二〇	〇〇〇	四	八、〇四〇	〇〇〇
判任俸給	二四	一九、〇四〇	〇〇〇	三一	二四、九八〇	〇〇〇	五五	四四、〇二〇	〇〇〇
事務官補	一〇	八、九〇〇	〇〇〇	一二	一〇、六八〇	〇〇〇	二二	一九、五八〇	〇〇〇
監 視	三	二、六七〇	〇〇〇	五	四、四五〇	〇〇〇	八	七、一二〇	〇〇〇
鑑査官補	三	二、六七〇	〇〇〇	五	四、四五〇	〇〇〇	八	七、一二〇	〇〇〇
監 吏	八	四、八〇〇	〇〇〇	九	五、四〇〇	〇〇〇	一七	一〇、二〇〇	〇〇〇

昭和十二年七月

貿易及關係産業ノ調整ニ關スル法律（舊稱貿易調整法）及貿易組合法施行ニ伴フ税關ニ於ケル事務増加ニ關スル説明書

主
税
局

目次

一、貿易及關係産業ノ調整ニ關スル法律

(一) 法案ノ内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・頁

(二) 本法案發動ニ伴フ税關ニ於ケル増加事務・・・・・・・・九

二、貿易組合法

(一) 法案ノ内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・一三

(二) 本法施行ニ伴フ税關ニ於ケル増加事務・・・・・・・・一八

一、貿易及關係産業ノ調整ニ關スル法律

(一) 法案ノ内容

今次第七十一回帝國議會ニ提出セントスル「貿易及關係産業ノ調整ニ關スル法律案」ハ舊ニ第七十回帝國議會ニ提出アリタル「貿易調整法案」ノ名稱ヲ變更シタルモノニシテ其ノ骨子ニ於テハ殆ンド同一ナリト稱シ得ヘキモノトス唯其ノ異リタルモノトシテハ「國際收支ノ適合ヲ圖ル爲期間及物品ヲ指定シテ輸出又ハ輸入ノ制限又ハ禁止ヲ爲スコトヲ得」ルノ規定ヲ加ヘタルニ過キサルモノトス本法案ノ目的トスル所ハ之ヲ要スルニ現下ノ諸外國ニ於ケル經濟的鎖國主義ニ基ク通商貿易政策ニ依リ我輸出品ノ進出ハ著シク阻害セラレツツルヲ以テ此際此等諸外國ニ於ケル輸入防遏手段ニ對應シタル適切有

效ナル方策ヲ講シ益々我輸出貿易ノ伸張ヲ圖リ他面國際收支ニ適合セシメントスルニ在ルモノトス

今本法ニ依リ發動シ得ヘキ諸種ノ方策ヲ規ルニ右ハ同法第一條ニ規定スル所ニシテ即チ左ノ如シ

第一條 政府ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テ特ニ必要アリト認ムルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ貿易産業審議會ノ議ヲ經テ期間及物品ヲ指定シ輸出又ハ輸入ノ制限又ハ禁止ヲ爲スコトヲ得

一 貿易ニ關スル條約若ハ之ニ準ズベキモノニ依リ貿易ヲ調整セントスルトキ

二 國際收支ノ適合ヲ圖リ又ハ特定國トノ輸出及輸入ノ均衡ヲ圖ル爲貿易ヲ調節セントスルトキ

三 貿易業者ノ不當ナル競争ニ因リ輸出品又ハ輸入品ノ海外市場ニ

於ケル價格ノ著シキ低落又ハ騰貴其ノ他貿易上ノ弊害ヲ生ジ又ハ生ズル
ノ虞アル場合ニ於テ之ヲ矯正シ又ハ豫防セントスルトキ

四 國民經濟ノ健全ナル發達ヲ圖ル爲重要物資ノ供給ヲ適正ナラシ
メントスルトキ

即チ第一條第一號ノ規定ニ依リテハ

例ヘハ現行日豪通商航海條約又ハ日印通商條約ニ關聯スル日印間議定
書ニ於ケルカ如ク貿易ニ關スル條約ニ依リ彼我ノ輸出入品ノ數量又ハ
我輸出品ノ數量ヲ調節シ又ハ現在對比律賓向輸出綿織物ニ付テノ日米
兩國政府間ニ於ケル之カ數量制限ニ關スル取極ノ如ク前項貿易ニ關ス
ル條約ニ準スヘキモノニ依リ彼我輸出入品ノ數量ヲ調節セントスル場

合ニ於テ或ル種物品ヲ指定シ一定ノ期間其ノ輸出入ヲ制限シ又ハ禁止
シ準ルモノトス

第一條第二號ノ規定ニ依リテハ

我國國際收支ノ適合ヲ圖ル爲或ル種物品ヲ指定シ一定ノ期間其ノ輸
入ヲ制限若ハ禁止シ又ハ特定國トノ間ニ於ケル輸出入額ノ均衡ヲ圖ル
爲或ル種物品ヲ指定シ一定ノ期間其ノ輸出入ヲ制限若ハ禁止シ得ル所
ニシテ此ノ場合ニ於テハ彼我兩國間ニ貿易ニ關スル條約又ハ之ニ準ス
ヘキモノノ存セサルトキナリトス

第一條第三號ノ規定ニ依リテハ

例ヘハ同一品種ノ物品ヲ同一ノ海外市場ニ輸出スル場合ニ於テ輸出先
ニ於ケル輸入者ニ對シ準ニ賣崩シノ目的ヲ以テ他ノ輸出者ノ販賣價格

以下ノ不當ナル廉價ヲ以テ販賣シ爲ニ先方ヲシテ本邦品ノ相當價格ノ何邊ニアルヤヲ疑ハシメ割高ニテ購入シタル者ハ割安ニテ購入シタル者トノ競争上損失ヲ招キ勢ヒ我輸出品ノ買控ヲ爲シ結局本邦輸出ノ進展ハ阻害セラルルノ結果トナルヘシ、即チ斯ル輸出貿易上ノ弊害ヲ矯正シ又ハ豫防スル爲當該輸出品ノ販賣價格ヲ制限スルコトヲ得ルモノトス

或ハ又本邦産業上必要ナル原料品例ヘハ羊毛ニ付同一海外市場ニ於テ邦人間ニ不當ナル買占又ハ購入競争ヲ爲シ當該羊毛ノ價格ヲシテ著シク騰貴セシムルカ如キ場合ニ於テハ斯ル弊害ヲ矯正シ又ハ豫防スル爲之カ輸入上ノ制限ヲ付シ又ハ其ノ輸入ヲ禁止シ得ルモノトス

第一條第四號ノ規定ニ依リテハ

例へハ所謂分散買付ヲ爲サントスル場合即チ國民經濟ノ健全ナル發達
 ヲ圖ル爲產業上又ハ貿易上其ノ他ノ見地ヨリ羊毛ノ如キ本邦産業上ノ
 重要物資ヲ單ニ一地方ヨリノミナラス數地方ヨリ之カ輸入ヲ爲サシム
 ル爲特定國產羊毛ノ輸入ヲ制限スルカ如ク他方之ニ對應シテ此種物資
 ノ國內保有量ヲ確保スル爲之カ輸出ヲ制限シ又ハ禁止シ得ルモノナリ
 トス

更ニ本法案ハ強制的輸出入統制ニ關シ規定スル所ニレテ（第四條）現
 行ノ輸出組合法又ハ本法案ト同時ニ提出セラレントスル貿易組合法案
 ニ於テハ其ノ輸出統制又ハ輸出入統制ニ關シテハ當該組合ノ自治的統
 制ニ俟ツヲ根本原則トシ唯此等組合ニ依ル自治的統制ヲ爲シツツアル
 際更ニ之ヲ強化セントスル必要アル場合ニ於テ之カ強制的輸出又ハ輸入

出入ノ統制ヲ命シ得ルモノナリトス即チ右ノ強制的統制方法ハ其ノ前
 提トシテ組合ニ於テ自治的統制ヲ爲シ居レルヲ要スルモノニシテ斯ル
 場合ニ於テノミ之ヲ強制シ得ルモノナルモ若シ當該組合ニ於テ自治的
 統制ヲ行ハサルニ至リタルトキハ前項ノ法律又ハ法案ニ依リテハ強制
 的統制ヲ命シ得サルモノナルモ政府ニ於テ斯ル場合ニ於テモ猶強制的
 統制ヲ爲サシムルノ要アルヘキヲ以テ之カ需要ニ應セシメン爲本法案
 ニ於テハ其ノ實行上必要ナル法條ヲ規定シタルモノトス
 最後ニ本法案ト現行ノ所謂通商擁護法トノ關係ヲ觀ルニ本法案ハ我國
 出貿易ノ進展ヲ圖ル爲ニ積極的ニ發動スヘキモノナルヲ以テ本法案ニ
 依ル輸入ノ制限又ハ禁止ニ關スル命令ハ隨時續發セラルヘキモノナ
 ルモ通商擁護法ハ所謂經濟戰爭ヲ爲スヘキ武器トモ稱セラルヘキモノ

ナルヲ以テ我方ヨリ好シテ發動スヘキモノニ非スシテ諸外國ノ措置ニ
 對應シテ我通商ヲ擁護シ貿易ヲ調節スル爲已ムヲ得スシテ發動スヘキ
 モノトス故ニ通商擁護法ニ依ル發動ハ消極的ニシテ之ニ依ル輸出入ノ
 制限又ハ禁止ヲ爲スヘキ場合ハ現下ノ國際經濟情勢ノ下ニ於テモ極メ
 テ稀ナリト認メラルモノトス

尙又貿易組合法案トノ關係ヲ觀ルニ同法案ニ於テハ輸出又ハ輸入ニ關
 シ自治的統制ヲ爲シ居レル場合ニ於テ當該組合員又ハ同組合員ト同種
 ノ業ヲ營ミ該組合ノ地區内ニ住所又ハ營業所ヲ有スル非組合員ニ對シ
 テノミ當該組合ノ行フ統制及取締ニ服スヘキコトヲ命シ得ルニ過キサ
 ルモ本法案ニ依リテハ輸出入者ノ資格ニハ何等ノ制限ナク特定物品ニ
 付一定ノ期間其ノ輸出入ノ制限ヲ一般的ニ爲シ得ルト共ニ更ニ之カ禁

止ヲモ爲シ得ルモノトス

(二) 本法案發動ニ伴フ税關ニ於ケル増加事務

輸出入ノ制限ノ場合

本法案ニ依リ物品ノ輸出又ハ輸入ヲ制限セラルヘキ場合ハ前項説明ノ如ク隨時續發セラルヘキモノナリト認メラルル所ナルカ之カ實施ニ伴フ税關ニ於ケル取締事務ノ概要左ノ如シ

(1) 輸出又ハ輸入申告ノ際ノ審査事務

(1) 輸出又ハ輸入申告ノ際許可書ヲ提出スヘキニ付之ト當該輸出又ハ輸入申告書ト對照審査スルモノトス

(2) 輸入品ニ付テハ當該物品カ特定國ノ生産品又ハ製造品ナルヤニ付原產地證明書ヲ提出セシメ之カ正否等ニ關スル審査ヲ爲スモノト

(四) 検査事務

ノトス

- ス
- (3) 輸出價格ヲ制限セルモノノ輸出ニ際シテハ關係「インボイス」ヲ
徴スル等ノ方法ニ依リ之カ取締ヲ爲スモノトス
- (4) 豫メ主務省ヨリ送付アリタル許可書ノ寫ト輸出又ハ輸入ノ申告ノ
際提出スヘキ許可書正本トヲ對査スルモノトス
- (5) 許可ヲ受ケタル輸出品又ハ輸入品ニ付分割シテ輸出又ハ輸入スル
モノニ付キテハ適宜許可書又ハ同寫ノ裏面ニ之ヲ記入ノ上整理ス
ルモノトス
- (6) 輸出又ハ輸入済ノ許可書及同寫ハ之ヲ税關ニ於テ整理保存スルモ

二 監視事務

ハ 事後處理事務等

(1) 要許可輸出品又ハ要許可輸入品ニ付キテハ大體其ノ一割程度ノモノニ付嚴重ニ検査シ當該許可書記載ノモノニ合致スルヤ否ヲ確認スルモノトス

(2) 右ニ關聯シテ検査スヘキ貨物ヲ指定スルノ要アルモノトス

(1) 要許可輸出入物品ニシテ之カ輸出又ハ輸入ノ免許ヲ爲シタルトキハ其ノ旨本省及主務省ニ報告スルモノトス

(2) 前項物品ニシテ疑ハシキモノ又ハ提出書類ノ不備アルモノ等ノ輸出入免許方ニ付キテハ必要ノ都度主務省ニ報告シ其ノ指令ヲ受クルヲ要スルモノトス

(※) 統 轄 事 務

- (1) 要許可輸出入品ノ税關港内搬入後本船積込迄ノ間又ハ船卸後輸入通關済迄ノ間常ニ之カ密輸取締上ノ監視ヲ爲スモノトス
 - (2) 輸出入禁止品ニ付キテハ之カ違反シテ輸出入スルモノナキヤ否ニ付常ニ取締ヲ爲スモノトス
 - (3) 犯則嫌疑事件ニ付キテハ主務省ノ指揮命令ニ依リ告發其ノ他適宜ノ方法ヲ講スヘキモノトス
- 本法案ニ基ク輸出入品ノ制限又ハ禁止ニ關スル命令施行上種々ノ問題派生スヘキヲ以テ之カ處理方竝ニ常時之カ取締方ニ關シ統制ヲ加フル等其ノ統轄的事務ヲ掌ルノ要アルモノトス

ニ貿易組合法

(一) 法案ノ内容

今次第七十一回帝國議會ニ提出セントスル貿易組合法ハ現行輸出組合法ニ依リ規定セラルル輸出組合、同聯合會及輸出統制等ニ關スル諸事項ヲ總テ包含シ之ヲ整備強化スルト共ニ更ニ輸入組合、同聯合會、輸入組合聯合會及輸入統制ニ關スル諸事項ヲモ包含セシメ我輸出貿易伸展上輸出入ノ全般ニ亘リ之カ調整強化ヲ圖ラントスルモノナリトス

今本法案ニ依リ新ニ規定セラレントスル主要點ハ輸入組合及輸入統制ニ關スル法條ナルヲ以テ之ヲ概說セントス

(イ) 輸入組合

輸入組合ハ同一種類ノ重要輸入品ノ輸入ヲ業トスル者又ハ同一市場

ヨリノ商品ノ輸入ヲ業トスル者ヲ以テ設立シ得ルコトヲ原則トスル
モノナルカ特別ノ事情アルトキハ取扱商品ヲ異ニスル重要輸入品ノ
輸入ヲ業トスル者ヲ以テモ之ヲ設立シ得ルモノトス（第五七條）

(四) 輸入組合ノ事業

輸入組合ハ左ノ事業ヲ行フコトヲ得ルモノトス

(1) 組合員ノ取扱商品ノ委託輸入、輸入ノ斡旋其ノ他組合員ノ營業ニ

關スル共同施設

(2) 組合員ノ營業ニ關スル統制

(3) 海外市場ノ調査其ノ他組合ノ目的ヲ達スルニ必要ナル施設

(4) 其ノ他組合員ノ取扱商品ノ輸入及組合員ニ對スル金融上ノ利便ヲ

圖ルコトヲ得ルモノトス（第五八條）

抑々輸入組合ヲ法制化スルノ必要アルハ現下諸外國ニ於ケル所謂求償政策ニ對照シテ邦品輸入國ニ於ケル生産品ノ購入ニ努メ之カ代償トシテ我輸出品ノ伸張ヲ圖ラサル可ラサルモノトス然ルニ邦品輸出ノ躍進ヲ爲シツツアル新市場タル中南米諸國、近東及阿弗利加諸國ハ概ネ求償政策ヲ採リツツアルヲ以テ此等諸國ニ於ケル生産品ヲ購入セントスルモ本邦側ノ必要トセサル物資ナルカ或ハ又本邦側ノ必要トスル物資ナルモ價格割高ナル爲營業上之カ輸入ヲ爲サントスル者尠ク爲ニ邦品輸出進展上支障ヲ來スヘキヲ以テ關係ノ輸出業者カ當該輸出組合ニ納付シタル統制手数料ヲ右等割高物資ヲ輸入セントスル者ニ補償シ之カ輸入ヲ獎勵セントス、而シテ斯ル場合ニ於テハ關係輸入業者ニ對スル輸入量ノ割當及補償金

ノ配賦方法等輸入統制上輸入組合ノ設立ヲ必然トスベシ、殊ニ所謂分散買付實施ニ伴フ之カ輸入量割當額決定及之カ取締方等ヲ爲サントスルトキハ勢ヒ輸入組合ノ設立ヲ要スベキハ言ヲ俟タザル所ナリトス、右ニ依リ今次輸入組合ニ關スル法條ヲ本法案ニ規定シタル所以ナリト認メラル

ハ) 輸入統制

本法案第六十二條ノ規定ニ依レハ同法案第二章輸出組合ニ關スル規定ハ輸入組合ニ之ヲ準用スルコトトセルヲ以テ輸出統制ニ關スル諸規定ハ輸入統制ニ關シ準用セラルヘキモノナリトス而シテ本法案ハ先ツ輸入組合ヲシテ自治的統制ヲ爲サシムルヲ原則トスル所ナルカ

一營業上ノ弊害ヲ豫防シ若ハ矯正スル爲又ハ貿易ノ振興上特ニ必要アリト認ムルトキハ主務大臣輸入組合ノ組合員其ノ組合ノ組合員非ズテ其ノ組合ノ地區内ニ於テ組合員タル資格ヲ有スル者又ハ其ノ組合員タル資格ヲ有セザル者ニシテ其ノ組合ノ地區内ニ於テ其ノ組合ノ組合員ノ取扱商品ト同種ノ商品ヲ販賣ノ目的ヲ以テ輸入ヲ爲スモノ若ハ其ノ組合ノ組合員ト同一市場ヲ目的トシテ商品ヲ販賣ノ目的ヲ以テ輸入ヲ爲スモノニ對シ其ノ組合ノ定ムル統制ニ從フベキコトヲ命ズルコトヲ得ル」ルモノトス（第十八條準用）

又右ニ依リ

強制的輸入統制ヲ命セラレタル場合ニ於テ其ノ統制ニ從ヒ輸入スヘキ商品ノ輸入ヲ爲サントスル者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ其ノ商品ノ其ノ統制ニ從ヒテ輸入セラルルコトニ付行政官廳ノ檢閲ヲ受クベキモノトス（第十九條準用）

(二) 本法施行ニ伴フ税關ニ於ケル増加事務

即チ特定物品ノ輸入又ハ特定地域ヨリ輸入スル物品ニ付キテハ強制的輸出統制ニ於ケルト同様主務大臣ノ命令ニ依リ強制的輸入統制ニ從ヒ輸入スヘク又之カ輸入ニ當リテハ當該物品カ統制命令ニ從ヒ輸入セラルルモノナリヤ否ニ付税關ノ檢閲ヲ受クルヲ要スルモノナリトス

尙又強制的輸入統制ヲ命シタル物品ノ輸入ニ關シ取締上必要アリト認ムルトキハ當該税關官吏ヲシテ主トシテ保税地域ニ於テ物品、帳簿其ノ他ノ物件ノ検査ヲ爲サシムルコトヲ得ルト共ニ當該税關官吏ハ右違反嫌疑事件ニ關シテハ尋問、搜索及差押ヲ爲シ得ルモノナリトス

(イ) 輸入検閲申請書受理審査事務

(1) 強制的輸入統制品ノ輸入ヲ爲サントスルトキハ税關ニ對シ輸入
検閲申請書ノ提出アルヘキニ付之ヲ受理シ書面上統制命令ニ從
ヒ輸入セントスルモノナルヤ否ニ付審査スルモノトス

(2) 輸入検閲申請書ト輸入申告書トヲ對照審査スルモノトス

(ロ) 検査貨物指定事務

輸入検閲申請書ヲ受理シタルトキハ當該申請書記載貨物中検査ス
ヘキ貨物ヲ指定シテ検査官吏ニ通達スルモノトス

(ハ) 検査事務

要輸入検閲貨物中大體一割程度ノ指定シタルモノニ付統制命令ニ
違反セザルヤ否ヲ嚴重検査スルモノトス

(二) 輸入検閲手数料ノ徴收事務

(六) 監視事務

(1) 要輸入検閲貨物ノ本船船卸後其ノ輸入通關ニ至ル迄ノ間當該貨物ノ統制命令違反防遏ノ爲常時之カ監視取締ヲ爲スモノトス

(2) 統制命令違反嫌疑事件ニ關聯シテ臨檢、尋問、搜索及差押ヲ爲スモノトス

(七) 事後處理事務等

要輸入検閲貨物ノ輸入通關後之カ輸入報告書ヲ本省ニ送付シ輸入檢閱申請書ハ所要事項記入ノ上税關ニ於テ整理保存スルモノトス

(八) 統制事務

強制的輸入統制品取締ノ圓滑ナル執行ヲ期セントセハ勢ヒ幾多重要

ナル對外的交渉事務アルト共ニ之カ取締上ノ統制ヲ期スル爲ノ事務
アルモノトス

(三) 關稅率改正等ノ施行ニ伴フ人員ノ増加

液體燃料ノ自給促進及自動車製造事業ノ確立ニ資スル等ノ爲礮油、自動車等ノ關稅率及關稅定率法中ノ免稅規定ニ關スル同法ノ改正實施ニ伴ヒ
定員ノ増加ヲ要ス
其ノ内譯左ノ如シ

事務官補

一六 免稅規定ノ新設其ノ他法律ノ改正ニ因ル事務増加

計

二八

(一) 前年所屬關稅率改正品ノ通關及取締ニ関スル事務ヲ分擔ス
 (二) 酒類ノ製造ニ供スル原料品(糖蜜、カサザ、ト、干甘藷、玉蜀黍、高粱等)ニシテ政府ノ輸入ニ係ルモノノ免稅関係事務
 (三) 命令ノ定ムル所ニ依リ政府ノ認許ヲ受ケ輸入スル航空機又ハ航空機用ノ發動機若ハプロペラノ免稅関係事務
 (四) 纖維素バルブノ製造用原料ノ免稅関係事務

官 名 別

人

員

事務官補

一六

鑑査官補

一二

計

二八

人

備考

一、右ニ要スル經費ハ昭和十二年度豫算ニ於テ其ノ全年分ヲ計上セリ

二、右所要人員配置内譯別紙ノ通

横 神 大 門 長 函	稅 關 別		
濱 戸 阪 司 崎 館			
計			
	所 要 人 員	事 務 官 補	繼 査 官 補
一 六 二 一 二 五 三 三			
一 二 一 二 二 三 二 二			
	計		
二 八 三 三 四 八 五 五			

所要人員配置內譯

料	目	人	員	年	額	備
稅 弱	給	二四、九二〇圓				
俸	給	二四、九二〇				
判任俸給	二八	二四、九二〇				平均一人俸給
事務官補	一六	一四、二四〇				八九〇圓
鑑査官補	一二	一〇、六八〇				八九〇圓

昭和十二年度關稅定率法改正ニ伴ヒ要スル經費中俸給豫算額調

備考 現行官制定員左側人員ハ未施行分ニシテ外書トス

改正正見込官制定員表						(昭和二三、八、一〇現在)	
官名別	現行官制 定員	新規増加定員			合計		
(奏任官)	(三五)	二	七	一	四		
事務官	(二七)	三	一	一〇			
関税官	七	四	一	一一			
鑑査官	(二一)	一	一	二			
(判任官)	(五四三九)	九	五	一七	(六一二)		
事務官補	(二六九)	二	一	七	四四三		
監査官補	(一四九)	一	一	二	一六四		
監査官	(二四三)	二	一	四	二八六		
吏	(一四二)	一	一	三	七一九		
		外務省 管外 分府 地方 官制 施行分					
		貿易組合 等施行分					
		関稅率改正 等施行分					
		計					
		合計			十二年度 定員		

三、増加定員一覽表				事項別	計
奏仕官	事務官	三	三	一、外國爲替管理法施行ニ要スル人員	三
	鑑査官	二		二、貿易組合法等ノ実施ニ伴ヒ要スル經費	二
	関稅官	四	四	三、關稅率改正等ニ伴ヒ要スル經費	四
	小計	九	七		九
判仕官	事務補	七	一		七
	監視官	四	二		四
	鑑査補	一	八		一
	監吏小計	三	一		三
合計					一八

四、税関官吏定員及現員比較調 (昭和二三、八、一〇現在)					
官名別	官制定員	現在員	人	差引	合
事務官	七	七	〇	〇	〇
関税官	七	七	〇	〇	〇
鑑査官	二	二	〇	〇	〇
事務官補	三六九	三五三	一六	一六	四三
監視	一四五	一三八	七	七	四八
鑑査官	二四三	二三一	一二	一二	四九
監吏	六八二	六五〇	三二	三二	四六
計	一四七四	一四〇七	六七	六七	四五

昭和十二年度税関律給豫算明細

[illegible]

[illegible]

科 目	十二年度 名古屋										大阪同 上										門 司		備 設		植 物 檢 査			雜 件		前 分		爲 替		法 制		改 正																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	標準	檢査	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物	官 品	官 物

件 計	前 計	高 管 理	法 制 部 合 計	改 正 計	總 計
	2人 田三二。				3人 大二三。
					6人 一八〇。
					8人 二三〇。
					7人 一八〇。
					5人 一四〇。
田水公	80人 八〇〇。	490人 四九〇。	35人 三五。	13人 一三。	1818人 一八一八。
	19人 一八。	36人 三六。	22人 二二。	11人 一一。	464人 四六四。
	12人 一二。	41人 四一。	14人 一四。	19人 一九。	174人 一七四。
	10人 一〇。	22人 二二。	8人 〇八。	12人 一二。	302人 三〇二。
	13人 一三。				295人 二九五。
					36人 三六。
					3人 〇三。

第

372

第

$\frac{1}{2} \times \frac{1}{2} = \frac{1}{4}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{4} = \frac{1}{8}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{8} = \frac{1}{16}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{16} = \frac{1}{32}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{32} = \frac{1}{64}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{64} = \frac{1}{128}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{128} = \frac{1}{256}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{256} = \frac{1}{512}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{512} = \frac{1}{1024}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{1024} = \frac{1}{2048}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{2048} = \frac{1}{4096}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{4096} = \frac{1}{8192}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{8192} = \frac{1}{16384}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{16384} = \frac{1}{32768}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{32768} = \frac{1}{65536}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{65536} = \frac{1}{131072}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{131072} = \frac{1}{262144}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{262144} = \frac{1}{524288}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{524288} = \frac{1}{1048576}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{1048576} = \frac{1}{2097152}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{2097152} = \frac{1}{4194304}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{4194304} = \frac{1}{8388608}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{8388608} = \frac{1}{16777216}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{16777216} = \frac{1}{33554432}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{33554432} = \frac{1}{67108864}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{67108864} = \frac{1}{134217728}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{134217728} = \frac{1}{268435456}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{268435456} = \frac{1}{536870912}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{536870912} = \frac{1}{1073741824}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{1073741824} = \frac{1}{2147483648}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{2147483648} = \frac{1}{4294967296}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{4294967296} = \frac{1}{8589934592}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{8589934592} = \frac{1}{17179869184}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{17179869184} = \frac{1}{34359738368}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{34359738368} = \frac{1}{68719476736}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{68719476736} = \frac{1}{137438953472}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{137438953472} = \frac{1}{274877906944}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{274877906944} = \frac{1}{549755813888}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{549755813888} = \frac{1}{1099511627776}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{1099511627776} = \frac{1}{2199023255552}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{2199023255552} = \frac{1}{4398046511104}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{4398046511104} = \frac{1}{8796093022208}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{8796093022208} = \frac{1}{17592186044416}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{17592186044416} = \frac{1}{35184372088832}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{35184372088832} = \frac{1}{70368744177664}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{70368744177664} = \frac{1}{140737488355328}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{140737488355328} = \frac{1}{281474976710656}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{281474976710656} = \frac{1}{562949953421312}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{562949953421312} = \frac{1}{1125899906842624}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{1125899906842624} = \frac{1}{2251799813685248}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{2251799813685248} = \frac{1}{4503599627370496}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{4503599627370496} = \frac{1}{9007199254740992}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{9007199254740992} = \frac{1}{18014398509481984}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{18014398509481984} = \frac{1}{36028797018963968}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{36028797018963968} = \frac{1}{72057594037927936}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{72057594037927936} = \frac{1}{144115188075855872}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{144115188075855872} = \frac{1}{288230376151711744}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{288230376151711744} = \frac{1}{576460752303423488}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{576460752303423488} = \frac{1}{1152921504606846976}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{1152921504606846976} = \frac{1}{2305843009213693952}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{2305843009213693952} = \frac{1}{4611686018427387904}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{4611686018427387904} = \frac{1}{9223372036854775808}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{9223372036854775808} = \frac{1}{18446744073709551616}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{18446744073709551616} = \frac{1}{36893488147419103232}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{36893488147419103232} = \frac{1}{73786976294838206464}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{73786976294838206464} = \frac{1}{147573952589676412928}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{147573952589676412928} = \frac{1}{295147905179352825856}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{295147905179352825856} = \frac{1}{590295810358705651712}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{590295810358705651712} = \frac{1}{1180591620717411303424}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{1180591620717411303424} = \frac{1}{2361183241434822606848}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{2361183241434822606848} = \frac{1}{4722366482869645213696}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{4722366482869645213696} = \frac{1}{9444732965739290427392}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{9444732965739290427392} = \frac{1}{18889465931478580854784}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{18889465931478580854784} = \frac{1}{37778931862957161709568}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{37778931862957161709568} = \frac{1}{75557863725914323419136}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{75557863725914323419136} = \frac{1}{151115727451828646838272}$ $\frac{1}{2} \times \frac{1}{$
--

昭和十二年度豫算事項別税關官制人員増加調 (昭和一二九一日)

官名	豫算事項別人員	十二箇月分豫算						定員	七箇月分豫算					
		外國爲替組	一般生果實検査	航空機取締	大阪税關無線電検査所	旅具	計		八月三十一日迄	神戸六十六號上屋	九月一日ヨリ改正官制迄	無爲替輸出取締	貿易組合法等實施	關稅率等改正
税關長	六													
事務官	奏勅二七													
鑑査官	二一七													
植物検査官	四		一				一							
事務官補	三五八	一〇				一	一	三六九	一	三七〇	三六	二二	一六	七四
計														

員 一十二月 一 日迄	三箇月分豫算			計	總	計	改正定員	現行定員
	神戶二三 號上屋	門司四 號上屋	計					
四五九								
一					一 勅 一	七	奏 勅 二五	
一					五	一 一	一 二	九
二					四 四	二 五	二 三	七
一〇三					二 六	六	六	大
四六一								
〇三八七								

大 蔵 省 出 納 簿

昭和十一年一月一日

一九五三年

夏 雨

14 2

一六六

三八七

11

1

5

一 六 八

二九二

平 11 13

11

1

Part

140

11 12 13

211 21

11

1

257

11

1

11

11

11

✱

1 廿〇	三	一	三	三 一	一 七 三	〇	一 五 四
11 九 冊	1	1	二	五 九	二 九 五	〇	二 五 二
				一 三	三 九		三 九
廿 二 中	四	二	六	六 一	七 三 三	〇	六 九 六
				八	七 四		七 四

大 藏 省

明治三十三年四月

一、輸出統制稅法等實施ニ伴ヒ要スル經費ノ證明
豫算課長
本予算計上ノ全年度事實經費中
削減セラル

款項金額		算出内譯		新出統制稅法 施行ニ要スル經費		貿易統制法 施行ニ要スル經費		貿易組合等 三項ニ要スル經費	
目及區分	員數	單價	金額	員數	金額	員數	金額	員數	金額
奏任俸給	一〇人		八九,九一〇	三	六,九〇〇	四	九,七六〇	三	六,九〇〇
事務官給	四	二二,〇〇〇	八八,〇〇〇	一	二,八八〇	三	五,六四〇	一	二,八八〇
關稅官給	六	二〇,〇〇〇	一二〇,〇〇〇	二	四〇,〇〇〇	二	四〇,〇〇〇	二	四〇,〇〇〇
判任俸給	八		六六,三三〇	二	二二,三三〇	三	二四,九八〇	二	一九,〇〇〇
事務官補	三	八九,〇〇〇	二六,七〇〇	一	九,六八〇	一	一〇,六八〇	一	八,九〇〇
監視	一	八九,〇〇〇	一〇,六八〇	一	三,五八〇	一	四,四四〇	一	三,五八〇
鑑査官補	一	八九,〇〇〇	一〇,六八〇	一	三,五八〇	一	四,四四〇	一	三,五八〇
監吏	二	六〇,〇〇〇	一二六,〇〇〇	九	五四,〇〇〇	九	五四,〇〇〇	八	四八,〇〇〇
事務費			二四〇,〇九〇		五,一四八		四,一〇三		三,六七三
合計			二,三〇,〇〇〇		九〇,四八八		六六,八三三		五五,九八九

水	舟車馬類俸賃	俸人	官吏及雇員	賄賂	雑費	小使	給仕	監吏	被服	雑役	小使	給仕
二七人	一月	二二	大九五度		四六	二八	一〇	二六人	四六	二八	一〇	二六人
一〇〇〇	二〇〇	〇二〇〇	〇二五〇		三〇三〇	二八二〇	二五〇〇	六〇〇〇	四六〇	三八〇	一八〇	一八〇
二一六	一四四	一〇二	一七三	二五五	四四七	七八九	二五〇	一五六一	三九九	二一六	一〇六	一八〇
九四	六二〇	五八四	八二一	二四〇五	二三四九	四五一	七五	五四〇	二六九	二〇四〇	六〇八〇	五四〇
六六	三六〇	三一九	四五六	二七五	二二六	二九九	一〇〇	九四〇	一〇六〇	二三八〇	六〇	六〇
五七	三六〇	三一九	四五六	二七五	二二六	二九九	一〇〇	九四〇	一〇六〇	二三八〇	六〇	六〇
五七	三六〇	三一九	四五六	二七五	二二六	二九九	一〇〇	九四〇	一〇六〇	二三八〇	六〇	六〇

除 除 費

六 萬

10,000

60,000

100

10

10

大甲一九

昭和十二年九月九日

内閣書記官長

内閣書記官

主 九
主 九
九 十五

内閣總理大臣

法制局長官



外務大臣

陸軍大臣

文部大臣

逓信大臣

内務大臣

海軍大臣

農林大臣

鐵道大臣

大藏大臣

司法大臣

商工大臣

拓務大臣

別紙大藏大臣請議造幣局官制中改正
件

ヲ審査スルニ右ハ相當ノ儀ト思考ス依テ請議ノ通

去 制 局